

事業シート（概要説明書）						
仕分対象事業名（個別事業名）		学校施設管理業務委託				
中事業名		学校施設管理事業	担当部・課名	教育総務部学校施設課		
総合計画上の位置付け（分野名）		学校教育	担当名	施設担当		
事業開始年度		平成14年度	根拠法令			
実施方法		直接実施				
		業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者：社団法人鎌倉市シルバー人材センター）				
		補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： ）				
		貸付（貸付先： ） その他（ ）				
事業概要	目的 （何のために）	小中学校の休業日（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始。ただし、学校行事が行われる土曜日、日曜日及び祝日を除く。）に学校施設の適正な管理を行うため。				
	対象 （誰・何を対象に）	鎌倉市立小学校16校、同中学校9校				
	事業内容 （手段、手法など）	各校に1名の施設管理員を配置し、校舎内外の巡回及び点検等、機械警備システムのセット及び解除、学校体育施設開放利用時前後における開錠、施錠の確認及び火気の点検、学校体育施設開放利用に関する業務、到着文書等の保管、緊急時の連絡と対応、管理日誌の作成を行い、休業日の学校施設を適正に管理している。				
	事業の必要性	常に施設・設備の状況を把握し、適切な管理保全を行うことで、学校施設の安全確保を図るため。				
コスト	平成22年度		人件費内訳		従事職員数	
	事業費	23,980 千円	}	職員構成	平均人件費 ×従事職員数	
	人件費	872 千円		担当正職員	872 千円	0.1 人
	総計	24,852 千円		臨時職員他	千円	人
事業費 （財源内訳・ 単位千円）	年度	総額	補助対象事業の全体経費に対する 市の負担（支出）割合		平成22年度予算の財源内訳	
	H19(決算)	23,784	-		国補助金	0
	H20(決算)	23,980	-		県補助金	0
	H21(決算見込)	24,177	-		起債	0
	H22(予算)	23,980	-		一般財源	23,980
平成22年度 事業費内訳	委託料 23,980千円 【平成22年度の管理員の延べ人数は約3,000人（25校×120人/年）】					

活動実績	【活動指標名】 / 年度実績・評価	単位	H19年度	H20年度	H21年度
	管理対象小中学校数	学校	25	25	25
単位当たりコスト (事業費/活動指標)	事業費 / 管理対象小中学校数	千円	951	959	967
成果目標 (現状の成果及び今後どのようにしたいか、定量的な評価で示す)	平成14年度の事業開始当初から社団法人シルバー人材センターに随意契約(地方自治法施行令第167条の2第1項第3号に該当)により業務を委託し、8年を経過した。その間の業務履行状況は良好であり、学校との信頼関係もあり、また、施設の管理保全だけでなく学校休業日における防犯の面からも有用なので、今後も同一の内容で事業を継続したい。				
成果実績 (成果指標の目標達成状況等)	【成果指標名】 / 年度実績・評価	単位	H19年度	H20年度	H21年度
	学校休業日における施設事故や侵入窃盗等の発生防止	発生件数	0	0	0
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	本事業は地域の高齢者の人材活用、雇用促進を図りながら、学校施設の適正な管理を行っている。また、単位当たりコストも、シルバー人材センターが非営利団体であることから安価であり、成果もあげているので、事業の継続は相当であると考えている。				
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	神奈川県藤沢市 20,333千円(小学校35校、中学校19校 / 土曜日のみ / 依頼先: シルバー人材センター)				
特記事項 (事業の沿革等)	警備業務は業法の許可が必要であり、シルバー人材センターでは行わない。				